

2021年度 キャリアアップ・パワープラン

北連携型小中一貫校 学校運営協議会(ぽ☆ら☆り☆す)

目指す子ども像	学校の取り組み		家庭の取組	地域の取組	
	教職員の取組	子どもの取組			
		小学校			中学校
かしこく 課題解決に向け、自分の経験を生かし解決できる力をもつ子	<ul style="list-style-type: none"> ・小中9年間の学びのつながりと「つなぎ教材(考えるヒントとなる教材)」を活用した子ども主体のわかる授業を実践します。 ・朝読書を推進し、読書活動の機会を増やし、本好きな子どもを育てます。 ・小中継続した指導で、家庭学習の習慣化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業のめあてに沿って、自分なりに見通しや考えをもち、友達と学び合いながら解決していきます。 ・読書の習慣を身につけ、読書が好きになるようにします。 ・先生にアドバイスをもらいながら、進んで家庭学習に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向け既習事項をふまえて自分の考えをもち、友達と対話しながら考えを広げ・深めます。 ・学校や家庭で読書を進んで行い、幅広い分野の本を読みます。 ・自分の目標達成のため、学力の定着・向上のために家庭学習を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとともに読書に親しむ環境づくりに努めます。 ・子どもの家庭学習に関心をもち、学習しやすい環境づくりをします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習や部活、生活、学校行事のサポートをします。 ・学校や地域で活躍できる優れた人材を発掘します。 ・地域学校協働活動を通じて世代間の交流を増やし、良き地域の文化や風習、知恵を伝えていきます。
心ゆたかに 周りの人とともに活動できる優しい心をもつ子	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの自己決定を大切にし、よさを認め、ほめ、伸ばし、成長を見守ります。 ・子ども同士のよりよい人間関係づくりに努め、いじめ問題撲滅に向けた組織的な取組を推進します。 ・授業や特別活動を通じて道徳教育を推進し、人との関わりや集団や社会との関わりの中で生きて働く道徳性を育みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所を知り、友達のよいところもたくさん見つけます。 ・同級生や違う学年の子ども仲良くし、いじめのない学校生活を送ります。 ・道徳の授業で、どうすることがよいのか、よりよい考えを出し合います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思いやりの心を大切にし、他人のよさを認め尊重します。 ・皆が気持ちよく生活できるよう、正しい言動、公平公正な言動を行い、いじめのない学校にします。 ・自分たちの学校を自分たちでよくするという気持ちを大切にし、様々な活動に主体的に取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものよさを認め、たくさんほめ、愛情をもって叱ります。 ・子どもにいじめの未然防止(しない・許さない)の大切さを伝えます。 ・メディアやゲーム、インターネット等の利用について子どもとよく話し合い、ルールを守らせます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・子どもに関心をもち、子どものよさを大切にします。 ・教育懇談会を通じ、地域でいじめ問題に取り組みます。
たくましく 厳しい環境の中でも自ら何事にも挑戦できる心と体をもつ子	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立し、健康的な生活を自ら実践し、模範となり導きます。 ・自分の体を理解したり、多様な運動に関心をもたせる体育授業により、運動好きになるよう育みます。 ・主体的に判断し、行動する子どもを育みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを続け、自分で健康的な生活を送ろうとします。 ・自分の体を大切にし、適度な運動で体力を高めます。 ・当番活動や係の仕事など、自分の役割に責任をもって取り組みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康チェックを確実にし、基本的な生活習慣の確立に進んで取り組みます。 ・自分の体について理解し、自ら運動や健康づくりを継続しようとしてします。 ・目標実現に向け積極的にチャレンジします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝・早起き・朝ごはん」など子どもの規則正しい生活づくりに努めます。 ・健康増進のため、体を動かす習慣がつくよう、声をかけます。 ・子どもに家庭の仕事の手伝いをさせるなど家族の一員としての責任をもたせます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが安全に暮らせるよう、地域で連携し「見守り」を行います。 ・子どもの言葉に耳を傾け、主体的に物事に取り組めるような配慮をします。
社会に生きる 自他の個性を尊重し合い、自信をもって目標に向かっていく子	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と友達の個性を尊重し合い、地域・社会の一員として、友達と協働する子どもを育みます。 ・チャレンジウィークや進路指導を通して、働くことに対する目標を応援します。 ・「みそあじ(身だしなみ・そうじ・あいさつ・時間)運動」を自ら率先して励行します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で考えて行動したり、友達と協力したりして学校生活を送ります。 ・将来の夢を実現できるよう、目標をもって学校生活を送ります。 ・当たり前前することを当たり前に行えるよう「みそあじ」運動を実践します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と友達の個性を大切にし、集団の中での自分の役割を自覚し、責任を果たします。 ・チャレンジウィークや進路指導を通して自分の生き方にや社会への貢献について真剣に考えます。 ・「みそあじ運動」を集団の一員としての行動の基盤とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の仕組み・地域の風習や文化についてふれたり、学んだりする機会をつくります。 ・子どもと将来の夢や目標について話し合い、必要なことに挑戦させます。 ・家庭でも「みそあじ運動」を実践します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちにも参加してもらえる地域行事を実施し、積極的に参加できるように周知や呼びかけを行います。 ・学校と保護者、子どもだけの生活でなく、チャレンジウィークなどでは視野の広い考え方・知識を身につける機会を提供します。 ・地域でも「みそあじ運動(身だしなみ・そうじ・あいさつ・時間)」を実践し、子どもたちの手本となります。